

## ベトナム語の遠称指示詞 *kia* と *kia* について

安達 真弓

adachimayumi2@hotmail.com

キーワード: 指示詞、時間表現、demonstrative reinforcer、文末詞、間投詞

### 要旨

ベトナム語の *kia* は遠称指示詞 *kia* よりも遠いものを指すと言われる。しかしながら、*kia* が *kia* よりも話し手や発話時点から離れたものを示すのはいくつかの時間表現の中に限られる。*kia* は *kia kia* という形式の後部要素としても現れるが、この形式も *kia* より遠くを指示しているわけではない。また、小説や戯曲の例においては、*kia* は間投詞として用いられることが多い。よって、*kia* は指示詞の *kia* と同列に扱うべきではない。

### 1. はじめに

ベトナム語<sup>1</sup>の指示詞<sup>2</sup>は、話し手から指示対象までの距離を主な基準として、近称 *đây*、中称 *đó*、遠称 *kia* の3系列に分類できるとされる。しかしながら、ベトナム語には *kia* とは声調の異なる *kia*<sup>3</sup> という形式もあり、これは「*kia* よりも遠いものを指す」と説明されることがある (Thompson 1987:253)。*kia* をそのように定義すると、ベトナム語の指示詞は4系列あるということになる。

本発表では、*kia* と *kia* の用法に関する先行研究を整理した後、戯曲・小説に現れる例をデータとして用い、*kia* と *kia* の出現頻度を示す。その結果、*kia* は時間表現において以外は *kia* よりも遠いことを表さず、多くの場合、*kia kia* という形式の後部要素や、話し手の驚きを表す間投詞として現れることが明らかとなった。

### 2. 先行研究

#### 2.1 *Kia*

*Kia* という形式の用法について、先行研究を整理する。まず *kia* は、話し手から遠くにある対象や話し手の直接的知識の中にある対象を示す指示詞として用いられる。前方照応用法 (anaphoric usage<sup>4</sup>) は持たない。(1)は NP+*kia* が話し手から遠い場所にある対象を指示する例である。また、(2)に示すように、*kia* は「他方の」という意味を表すことがある (Adachi 2011)。

<sup>1</sup> 本稿では、ベトナム語の例は正書法に従って表記する。

<sup>2</sup> ベトナム語では、指示詞が名詞を修飾する場合は、名詞句の最後に置かれる。

<sup>3</sup> Nguyễn Đình-Hòa (1997:42)は、*kia* の英訳に 'there' をあて、*kia* には 'yonder' をあてている。

<sup>4</sup> Levinson (1983:67)は、"Anaphoric usage is where some term picks out as referent the same entity (or class of objects) that some prior term in the discourse picked out." と定義している。

(1) (nhìn ra ngoài) Cái nhà sau rặng cau kia phải không?

見る 出る 外 CL 家 後 並び 檳榔樹 あの 正しい Q

(外を見て) あの檳榔樹の並びの後の家ではないのか? [Luu Quang Vũ (1994)]

(2) Tay này giữ cái chai, tay kia mở nút chai.

手 この 押さえる CL 瓶 手 他方の 開ける ふた 瓶

こちらの手で瓶を押さえて、もう一方の手で瓶のふたを開ける。

指示詞 *kia* は時間指示の用法も持つ。Nguyễn Đức Dân (2009:4)は「*kia* という語は主に過去の時間を指すために使われる」と述べ、(3)の例を挙げている。その中で *ngày kia* のみが未来の時間を指している。

(3) hôm kia (一昨日), ngày kia (明後日), năm kia (一昨年),

日 あの 日 あの 年 あの

xưa kia (昔), trước kia (以前)

昔 あの 前 あの

*kia* は文の述語になりうる。Emeneau (1951:141)によれば、(4)に示すように、*kia* が述語として主語と共に現れる文は「主語は指示詞 *kia* が示す場所にある」という意味を持つ。

(4) Mấy con mọ điểu kia.

some living things ostriches [are] there "There are some ostriches."

*kia* は指示詞として以外にも文末に現れ、明確な指示対象を持たず、省略しても文が成立する文末詞として用いられることがある。この場合、*kia* は文末詞 *cơ* と交換可能である。Lê Thị Hoài Dương (2002:43-44, 57-58)によれば、文末詞の *kia* は以下の(5)から(7)のような場合に用いられる。

(5) 【直前の聞き手の発言を否定し、話し手の要求・意見の方が「程度」が高いことを主張する場合】

- Chị lấy thuốc B1 nội nhé!

あなた 取る 薬 ビタミン B1 国内の FP [命令]

- Không, tôi lấy B1 ngoại { kia / cơ }.

いいえ、私 取る ビタミン B1 国外の FP FP

漢方のビタミン B1 薬を買ってね。— いや、私は西洋医学のビタミン B1 を買うよ。

## (6) 【もたらされた情報が話し手の予想よりも程度が高いことへの驚きを表す場合】

Trước khi trở thành cầu thủ anh ta đã tốt nghiệp đại học rồi { *kia* / cơ } à?

前 時 変わる なる 選手 彼 (兄) 既に 卒業する 大学 ~した FP FP FP [疑問]

選手になる前に彼は大学まで卒業したの?

## (7) 【よく聞こえなかったり、聞き手の情報が不十分であったりした時に、話し手が聞き手に対して情報の追加を要求する場合】

A: Em có sợ không?

B: Sợ gì { *kia* / cơ } anh?

あなた (妹) Q 怖い Q

怖い 何 FP FP あなた (兄)

A: 怖い?

B: 何が怖いって?

2.2 *Kia*

次に、*kia* という形式の用法を確認する。Nguyễn Phú Phong (2002)は、*kia* を基本的な指示詞として分類しているが、*kia* は基本的な指示詞には含めていない。しかし、時間に関するいくつかの表現の中では、*kia* が *kia* よりも離れたものを指していることが明らかとなると述べている(p.115)。例えば、ngày *kia* は明後日、ngày *kia* は明々後日を、そして hôm *kia* は一昨日、hôm *kia* は一昨日をそれぞれ表す<sup>5</sup>。

また、*kia* は文の述語としても用いられる。Nguyen Tuong Hung (2004:130)は (8)に示すように、“con chó *kia*”は「あそこにいる犬」を意味する名詞句としての解釈は不可能で、この場合 *kia* は「犬があそこにいる」という文の述語としてのみ解釈可能であると述べている<sup>6</sup>。

(8) con chó *kia*

‘The dog is over there.’

CL dog over there

Hồ Hải Thủy et al. (2006:520)によれば、*kia* には(9)のような間投詞としての用法がある。間投詞 *kia* は単独でも文になれる。しかし、*kia* のような文末詞としての用法はない。

(9) *Kia* xe đã đến.

ほら 車 もう 来る

ほら、もう車が来た。

<sup>5</sup> なお、昨日は hôm qua (日+過ぎる)、明日は ngày mai (日+夜明け)、昨年は năm trước (年+前)、あるいは năm ngoái (年+振り返る)、năm qua (過ぎる)、来年は năm sau (年+後)、あるいは năm tới (年+至る)、sang năm (渡る+年)、再来年は năm sau nữa (年+後+さらに) と表され、時間的に離れていることが常に指示詞によって表されるわけではない。また、ホーチミン市を中心として話されるベトナム語南部方言では、明後日を ngày mốt、明々後日を ngày *kia* と言い、明後日を ngày *kia* ということはあまりない。

<sup>6</sup> “con chó *kia*”の場合は、「あの犬」という名詞句と「犬があそこにいる」という文の両方の解釈が可能である。言語コンサルタント(女性、1968年生、ハノイ市在住)によれば、“con chó *kia*”は犬のいる位置(遠く)を指しているが、“con chó *kia*”という文は犬の位置を表しているわけではなく、聞き手がまだ気付いていない犬の存在を知らせる場合に用いられるという。犬が話し手や聞き手の近くにいる場合も *kia* を使用可能とのことである。

### 2.3 *Kia kia*

最後に、*kia* が *kia* の直後に置かれた *kia kia* という形式についてみる。Nguyen Tuong Hung (2004:128-134)は *kia kia* における前部要素 *kia* を指示詞、後部要素 *kia* を“demonstrative reinforcer”として分析し、reinfocer の存在は名詞句の基本的意味を変えないが、指示詞の直示的な意味を強めると述べている。特に、例文(10)のように、聞き手が議論の対象を捉えきれていない時に指差しの動作を伴って用いられることが多い。

(10) (A) Question: Anh nói con nào? ‘Which one do you mean?’

you say CL which

(B) Answer: Con kia kia! ‘That one over there!’ (pointing to the referent)

CL that over there

### 2.4 まとめ

先行研究において述べられていることを表1にまとめる。*kia* は指示詞の単独形や名詞修飾形として空間・時間を指示し、述語としても現れる。また、文末詞の用法を持つが、間投詞としての用法は持たない。*kia* は時間を指示する場合に *kia* よりも遠いことを表すが、空間を指示する場合に *kia* よりも「遠い距離」を表すのかについては疑問の余地がある。*kia kia* は直示的に用いられ指示詞 *kia* と基本的意味は同じであるという Nguyen(2004)の主張に従えば、単独形や名詞修飾形、述語の形で空間を指示すると考えられる。管見の限り、*kia kia* の時間指示、文末詞・間投詞用法について述べた先行研究はない。

表 1. *kia, kia, kia kia* の用法

		<i>kia</i>	<i>kia</i>	<i>kia kia</i>
指示詞	空間指示	○	?	○
	時間指示	○	○	×
	述語	○	○	○
文末詞		○	×	×
間投詞		×	○	×

### 3. 各形式の出現頻度

先行研究のまとめを踏まえ、実際の用例を観察する。1921年から1988年の間にベトナム語で書かれた小説13篇と戯曲3篇を資料として用い、会話文に見られる *kia, kia, kia kia* の例を収集した。まず、それぞれの形式が指示詞として用いられているのか、文末詞・間投詞として用いられているのかによって分類した。指示詞として用いられている場合は、空間・時間指示であるか、はっきりとした指示対象をもたない定型表現であるかによって分類した。また、単独形で副詞または述語になるか、名詞修飾形であるかについて計上した。結果を表2にまとめる。

表 2. *kia*, *kia kia*, *kia* の出現頻度

			<i>kia</i>	<i>kia</i>	<i>kia kia</i>
指示詞	空間指示	単独・副詞	5	0	13
		単独・述語	6	0	1
	定型表現	名詞修飾	150	0	12
			21	0	0
	時間指示		44	1	0
文末詞			76	0	0
間投詞			0	70	0
合計			302	71	26

## 4. 考察

4.1 *kia* は遠くにある対象を指示しているのか？

今回の資料の中には、間投詞 *kia* が 70 例あった (表 2)。これらが指示詞ではなく、間投詞として分類されるべきであることを例文(11)から(14)を用いて説明する。形式的に見れば、(11)や(12)の中の *kia* が話し手から離れた所にある「机や椅子がある場所(11)」、や「ルアンさんがいる場所(12)」を指示対象とする指示詞だと考える余地がある。しかし、(13)や(14)では *kia* が指示する場所を想定しにくく、むしろ、「聞き手がお飯を食べに行かないこと(13)」に気付いたことによる驚きや、「母親ではないという直前の聞き手の発言」を受けての驚きを表していると言える。同様に文脈から判断すれば、(11)と(12)の *kia* も (*kia* よりさらに) 遠い場所を表す指示詞であるというよりも、「机や椅子が既にあること(11)」や「ルアンさんに会ったこと(12)」を受けての驚きを表す間投詞であると考えられる。

また、*kia* が現れる位置は自由度が高く、最も多かったのは文頭 (43 例) であるが、文末 7 例に加え、(13)のように文中に現れる 6 例、(14)のように単独で (あるいは *ô* や *ơ* という間投詞と共に) 文になっている 14 例も見られた。また、(11)のように繰り返される例<sup>7</sup>も 2 例あった。これは、指示詞 *kia* が単独で現れることが少なく (11 例)、ほとんど (215 例) は NP+*kia* という形で現れることと対照的である。なお、コンサルタントによれば、(11)から(14)の *kia* を *kia* や *kia kia*<sup>8</sup> と交換することはできない。

(11) - *Kia có bàn ghế rồi kia! Ai đem lại bao giờ thế?*

KIA ある 机 椅子 もう KIA 誰 持ってくる 来る いつ FP [疑問]

あれ、もう机と椅子がある！ 誰がいつ持ってきたの？

[Nhất Linh (1935)]

<sup>7</sup> (11)の例には *kia* が 2 つ現れているが、コンサルタントによれば、文末の *kia* は文末詞ではなく、文頭の間投詞 *kia* の繰り返しであるように感じられるという。

<sup>8</sup> *kia kia* も単独で文になったり (1 例)、反復されたりして (2 例)、*kia* とは異なる振る舞いを見せる。コンサルタントによれば、データ中の *kia kia* 26 例は *kia* と交換できないとのことである。その意味的な使い分けの記述については、今後の課題としたい。

(12) - *O* *kia*, cụ Ruân. Cô Thuận còn đang nói.  
INTERJ *kia* 翁 ルアン 叔母 トゥアン まだ ~している 話す

ああ、ルアンさん。トゥアンさんはまだ話しています。 [Ma Văn Kháng (1982)]

(13) - *Nhung* *kia*, sao chú không đi ăn cơm?  
しかし *kia* なぜ あなた (叔父) NEG 行く 食べる ごはん

でも、あら、なぜあなたはご飯を食べに行かないの？ [Khái Hưng (1933)]

(14) - *Không... không phải... Mẹ tôi khác kia!*

NEG NEG 正しい 母 私 違う FP

- *O* *kia!* Chính mẹ là người đẻ ra con đây!

INTERJ *kia* 正に 私 (母) COP 人 産む 出す あなた (子ども) FP

- いや、そうじゃない…。私の母は違う！

- まあ！本当に私があなたを産んだ人なのよ！ [Sỹ Hạnh (2009)]

#### 4.2. 定型表現の中の *kia*

*kia* は、(15)から(18)に示すような、対になった慣用的な表現の中に現れることがあるが、*kia kia* や *kia* は対になって用いられることはなかった。

(15) NP + *nọ* NP + *kia* (一方の NP に他方の NP) …14 例

- *Mình chỉ tin nhầm, hết điềm *nọ* đến điềm *kia*!*

あなた (自分) だけ 信じる 迷信的に 終わる 縁起 ある ~に 縁起 他の

あなたは次から次へと迷信を信じてばかりいる。 [Khái Hưng, Nhất Linh (1934)]

(16) NP + *này* NP + *kia* (この NP にあの NP) …3 例

- *Lại còn khu vườn đây cỏ, cứ dọn góc này góc *kia* đã um tùm.*

また 残る 区画 庭 いっぱい 草 取えて 掃除する 隅 この 隅 あの もう 茂る

[Dương Thu Hương (1988)]

おまけに庭は草だらけで、隅々まで草を取ってももう茂っている。

(17) *nọ kia* (あれやこれやと) …2 例

- *Ngọc chẳng dám mơ màng nọ kia, chỉ ao ước thỉnh thoảng lên chùa*  
 ゴック 全く～ない 敢えて 夢見る 一方 他方 ただ 願う 時々 上がる 寺  
*nhìn thấy mặt Lan đủ rồi.*  
 見る 感じる 顔 ラン 十分 もう

私ゴックは決してあれやこれやと夢見るわけではない。ただ願わくば時々寺に行つてランの顔を見るだけで十分だ。  
 [Khái Hưng (1933)]

(18) *mai kia* (数日後) …2 例

- *Mai kia về tôi sẽ làm thêm một ngôi nhà ở chỗ này.*  
 明日 明後日 帰る 私 しよう 作る 加える - CL 家 に 場所 この

数日後に帰って、私はこの場所に家をもう一軒建てよう。

[Nguyễn Thị Ngọc Tú (1981)]

4.3 時間表現

データ中に見られた *kia* を含む時間表現を(19)に示す。*kia* を含む例は *năm kia* (一昨々年) の 1 例しかなかった。時間を示す *kia kia* の用例は見られなかった。

(19) *trước kia* (以前) …19 例、 *xưa kia* (昔) …13 例、

前 あの

昔 あの

*một ngày kia* (発話時点より後のある日) …5 例、 *hôm kia* (一昨日) …4 例

一 日 あの

日 あの

*ngày kia* (明後日) …2 例、 *năm kia* (一昨年) …1 例

日 あの

年 あの

4.4 文末詞

文末詞としての *kia* 76 例中、聞き手の想定よりも程度が高いことを主張する場合は 58 例あり、自分の想定よりも事態の程度が高かったことに対する驚きを表す場合は 12 例、情報の追加を要求する場合は 6 例あった。文末詞 *kia* は「程度が高い」という文脈で使用されることが多いため、*hơn* (～よりも: 3 例)、*lắm* (とても: 7 例)、*nữa* (さらに: 6 例)、*khác* (別の: 8 例) といった語と共起することが多い。文末詞<sup>9</sup>としての用法があるのは *kia* のみであり、*kia* や *kia kia* には書き換えられない。

<sup>9</sup> データの中には、反駁や主張の意味を付与する文末詞 *mà* や *chứ* が文末詞 *kia* のさらに後に現れて、*kia mà* (17 例) や *kia chứ* (4 例) という形になるものもあった。これらの文末詞の有無による意味の違いは次稿で扱いたい。

## 5. 終わりに

本稿では、ベトナム語の *kia*, *kia*, *kia kia* という形式についての先行研究をまとめた後、実例を考察し、出現頻度を調べた。*Kia* には文末詞の用法があるが、単独で名詞句を構成したり、名詞句の中で修飾成分となる用法は、それより多い。一方、*kia* には、単独で名詞句として働く用法はなく、修飾成分となることも非常に稀で、ほとんどの場合は、特定の指示対象を持たない間投詞として働いている。従って、*kia* と *kia* の間には大きな違いがある。直示用法における *kia* と *kia kia* の意味の違いについては、今後の課題としたい。

略号 CL: 類別詞、COP: コピュラ、FP: 文末詞、INTERJ: 間投詞、NEG: 否定、Q: 疑問

## 引用した資料

- Duong Thu Hương (1988) *Những thiên đường mù* [虚構の樂園] Hà Nội: Nxb Phụ nữ.
- Khái Hưng. (1933) *Hồn bướm mơ tiên* [蝶魂仙夢]. Hà Nội: Annam xuất bản cục [安南出版局].
- Khái Hưng, Nhất Linh. (1934) *Gánh hàng hoa* [花を担いで]. Hà Nội: Nxb Đời nay [現代出版社].
- Lưu Quang Vũ. (1994) “Hồn Trương Ba Da Hàng Thịt [チュオンパーの魂と肉屋の体].”, *Tuyển tập Kịch của Lưu Quang Vũ* [リユー・クワン・ヴーの劇選集]. Hà Nội: Nxb Sân Khấu [劇場出版社], 247-354.
- Ma Văn Kháng. (1982) *Mưa mùa hạ* [夏の雨]. Hà Nội: Nxb Lao động [労働出版社].
- Nam Cao. (1957) *Chí Phèo* [チー・フェオ] Hà Nội: Nxb Văn nghệ.
- Nguyễn Thị Ngọc Tú. (1981) *Câu chuyện dưới lá rợp* [木陰の物語]. Hà Nội: Nxb Phụ nữ.
- Nhất Linh. (1935) *Đoạn Tuyệt* [断絶]. Hà Nội: Nxb Đời nay [現代出版社].
- Sỹ Hanh. (2009) *Kịch Sỹ Hanh* [シー・ハインの劇]. Hà Nội: Nxb Sân Khấu [劇場出版社].

## 参考文献

- Adachi, Mayumi. (2011) “Vietnamese demonstratives *đây*, *đó*, *kia*.” Sophana Srichampa, Paul Sidwell and Keneth Gregerson (eds.) *Austroasiatic studies: papers from ICAAL 4 vol.2, Mon-Khmer Studies Journal special issue No.3*. Canberra: Pacific Linguistics Publishers: 1-8.
- Emeneau, Murray. (1951) *Studies in Vietnamese (Annamese) grammar*. Berkeley: University of California Press.
- Hồ Hải Thụy et al. (2006) *Từ điển Anh-Việt* [English-Vietnamese Dictionary]. Thành Phố Hồ Chí Minh: Nxb Thành Phố Hồ Chí Minh.
- Levinson, Stephan C. (1983) *Pragmatics*. New York: Cambridge University Press.
- Lê Thị Hoài Dương. (2002) “Tiểu từ tình thái cuối câu tiếng Việt và việc dạy tiểu từ tình thái cuối câu tiếng Việt cho người nước ngoài [ベトナム語の文末情態小詞と外国人に対するベトナム語の文末情態小詞の教授].” ハノイ国家大学 修士論文.
- Nguyễn, Đình-Hòa. (1997) *Vietnamese – Tiếng Việt không son phấn* [Vietnamese without veneer]. Amsterdam, Philadelphia: John Benjamins Publishing Company.



- Nguyễn Đức Dân. (2009) “Tri nhận thời gian trong tiếng Việt [ベトナム語における時間の認知].” *Ngôn ngữ* [言語], 12, 247: 3-14.
- Nguyễn Phú Phong. (2002) *Những vấn đề ngữ pháp tiếng Việt - Loài từ và chỉ thị từ* [ベトナム語文法の諸問題—類別詞と指示詞]. Hà Nội: Nxb Đại Học Quốc Gia Hà Nội [ハノイ国家大学出版社].
- Nguyen, Tuong Hung. (2004) “The structure of the Vietnamese noun phrase.” Doctoral dissertation of Boston University.
- Thompson, Laurence C. (1987) *A Vietnamese Reference Grammar*. Hawaii: University of Hawaii Press.

## Two Distal Demonstratives *kia* and *kia* in Vietnamese

Mayumi Adachi  
adachimayumi2@hotmail.com

**Keywords:** demonstratives, temporal expressions, demonstrative reinforcers, sentence-final particles, interjections

### Abstract

The word *kia* is said in the literature to denote something remoter than the distal demonstrative *kia*. However, it is only in a few temporal expressions that *kia* denotes something remoter than *kia* with regard to the speaker or the time of utterance. *kia* also occurs as the second member of the form *kia kia*, which does not denote something remoter than *kia*. In the novels and dramas *kia* is often used as an interjection. All this points to the view that *kia* should not be treated like the demonstrative *kia*

(あだち・まゆみ 東京大学大学院人文社会系研究科)